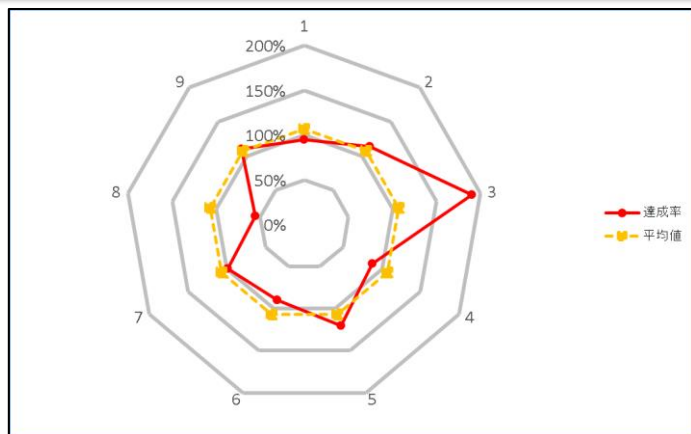


各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

京都府の農林水産業・農山漁村の将来展望



達成率の平均値：107% ※少数第1位四捨五入

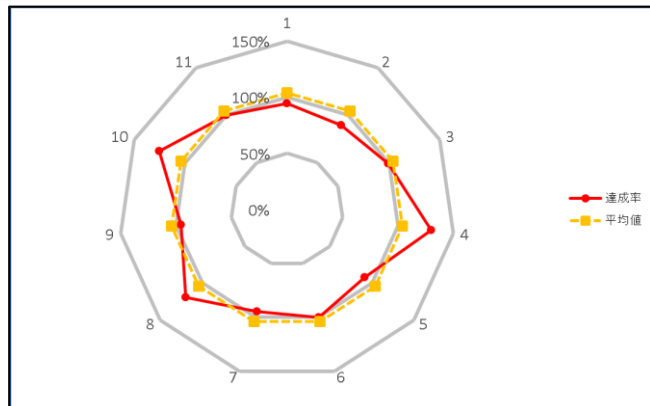
項目	単位	基準 (H30年度)	R5年度 目標	R元年度		
				目標値	実績値	達成率
1 農林水産業産出額	億円/年	786	820	793	751	95%
2 新規就業者数 (農業)	人/年	165	150	150	171	114%
3 (うち、畜産業)	人/年	7	10	10	19	190%
4 新規就業者数 (水産業)	人/年	52	50	50	44	88%
5 新規就業者数 (林業)	人/年	30	30	30	36	120%
6 担い手への農地集積率	%	30	53	34.6	31	90%
7 農業法人が経営 する農地面積	ha	1,598	2,100	1,698	1,685	99%
8 農山漁村等への 移住者数	人/年	658	1,300	1,080	604	56%
9 関係人口数	人/年	1,236	1,800	1,300	1,426	110%

(参考) 令和元年度の達成率を算定しない項目

適正に経営管理されている人工林面積	ha	29,000	37,400	29,000	29,000	-
-------------------	----	--------	--------	--------	--------	---

各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

戦略1 スマート&コラボで農林水産業の夢と未来を創る



達成率の平均値：104% ※少数第1位四捨五入

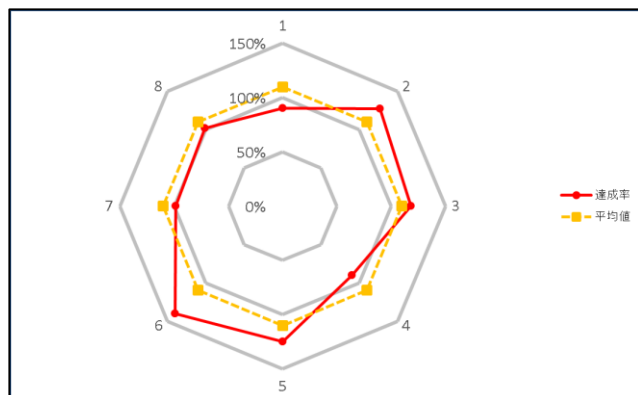
項目	単位	基準 (H30年度)	R5年度 目標	R元年度		
				目標値	実績値	達成率
1 農林水産業産出額【再掲】	億円/年	786	820	793	751	95%
2 担い手への農地集積率【再掲】	%	30	53	34.6	31	90%
3 農業法人が経営する農地面積【再掲】	ha	1,598	2,100	1,698	1,685	99%
4 スマート関連技術導入者数	件/年	0	40	20	26	130%
5 新たに農商工連携・6次産業化に取り組んだプロジェクト数	件/年	80	100	100	92	92%
6 南北連携に取り組む農業経営体数	経営体	0	10	2	2	100%
7 農外企業の農業参入数	法人	105	155	115	109	95%
8 防災重点ため池に係るハザードマップ作成数	件	118	625	245	292	119%
9 【農業】販売額 2,000万円/年	戸	394	500	415	397	96%
10 【林業】素材生産量 1万 m ³ /年	事業体	1	10	4	5	125%
11 【水産】販売額 400万円	人	-	7	3	3	100%

(参考) 令和元年度の達成率を算定しない項目

経営継承に向けた支援により法人化した畜産農家数	戸	0	6	0	0	-
一定規模以上の農・林・水事業体						

各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

戦略2 「林業の再生」と「防災・減災」の両輪で健全な森林を目指す



達成率の平均値：111% ※少数第1位四捨五入

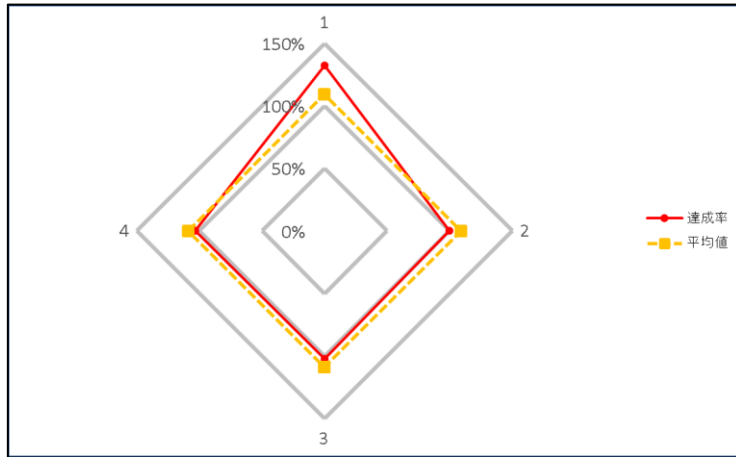
項目	単位	基準 (H30年度)	R5年度 目標	R元年度		
				目標値	実績値	達成率
1 素材生産量	万m ³ /年	13.7	24.6	16.4	14.8	90%
2 林業産出額	百万円/年	2,719	4,165	3,081	3,916	127%
3 林業産出額（特用林産物）	百万円/年	1,041	1,230	1,104	1,304	118%
4 府内産木材の利用量	万m ³ /年	11.8	22.3	14.3	12.9	90%
5 年間1万m ³ 以上の素材を生産する林業事業体数【再掲】	者	1	10	4	5	125%
6 一貫作業による施業面積	ha	3	9	5	7	140%
7 山地災害危険地区の整備数	箇所	1,660	1,960	1,720	1,696	99%
8 山地災害危険地区の整備数のうち、特に災害リスクが高い地区で対策が講じられている地区数	箇所	300	400	320	324	101%

（参考）令和元年度の達成率を算定しない項目

経済的に管理されている民有林	千ha	62	65	62	62	—
----------------	-----	----	----	----	----	---

各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

戦略3 「京らしさ」を生かしたバリューチェーンで国内外への展開を加速する



達成率の平均値：109% ※少数第1位四捨五入

項目	単位	基準 (H30年 度)	R5年度 目標	R元年度		
				目標値	実績値	達成率
1 農林水産物・加工品の輸出金額	億円/年	7.4	16.9	9.3	12.3	132%
2 需要に合わせた新たな京のブランド産品数	件	0	10	2	2	100%
3 環境にやさしい農業の取組数（面積）	ha	2,151	2,271	2,132	2,176	102%
4 きょうと食いく先生授業数	授業/年	329	490	361	373	103%

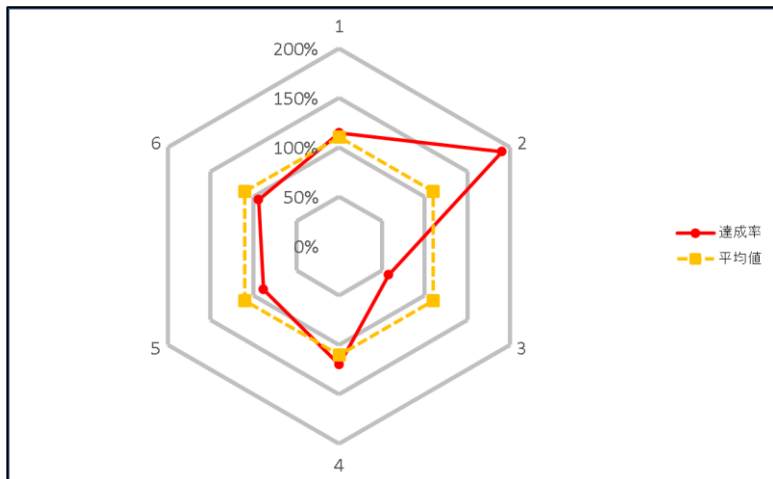
（参考）令和元年度の達成率を算定しない項目

GI等国際水準認証数	件	1	3	—	1	—
京都府オリジナル米の栽培面積	ha	0	200	0	0	—
食べ残しゼロ推進店舗数（※）	店舗	89	600	253	122	48%

※事務の移管により他部局所管事業となったため、達成率を算定しない。

各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

戦略4 人づくりの裾野を広げ多様な人材が育む産業・地域を実現する

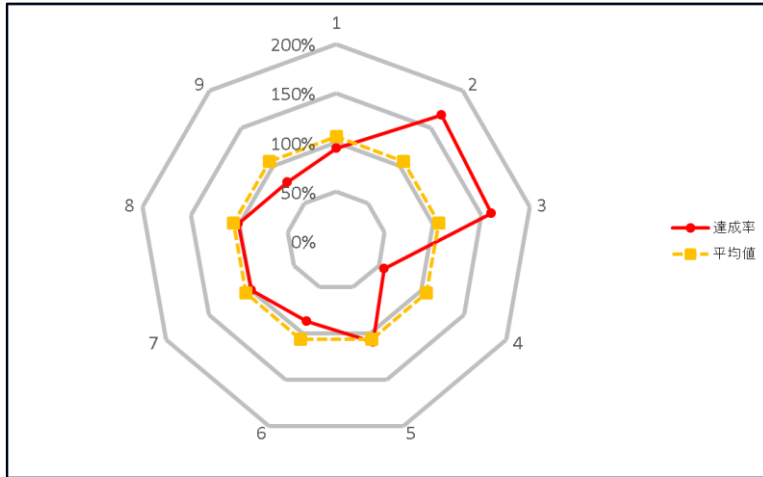


達成率の平均値：111% ※少数第1位四捨五入

項目	単位	基準 (H30年度)	R5年度 目標	R元年度		
				目標値	実績値	達成率
1 新規就業者数（農業）【再掲】	人/年	165	150	150	171	114%
2 (うち、畜産)【再掲】	人/年	7	10	10	19	190%
3 (うち、宇治茶)	人/年	12	12	12	7	58%
4 新規就業者数（林業）【再掲】	人/年	30	30	30	36	120%
5 新規就業者数（水産業）【再掲】	人/年	52	50	50	44	88%
6 認定農業者数	経営体	1,353	1,830	1,448	1,360	94%

各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

戦略5 地域住民に寄り添い、強みを磨いて農山漁村（ふるさと）の絆を守る



達成率の平均値：106% ※少数第1位四捨五入

項目	単位	基準 (H30年度)	R5年度 目標	R元年度		
				目標値	実績値	達成率
1 地域の課題を認識し、前向きなアクション起こしている集落数	集落数	946	946	946	892	94%
2 上記項目のうち、地域収益確保に向けたチャレンジ数	地区	4	7	6	10	167%
3 地域ビジネス創業数	件/年	14	18	15	24	160%
4 農山漁村等への移住者数【再掲】	人/年	658	1,300	1,080	604	56%
5 関係人口数【再掲】	人/年	1,236	1,800	1,300	1,426	110%
6 鳥獣被害金額	百万円/年	274	140	243	274	87%
7 ICTを活用した鳥獣被害対策数	件/年	3	13	4	4	100%
8 狩猟又は有害鳥獣捕獲事業を行う狩猟登録者数	人/年	2,817	2,800	2,800	2,824	101%
9 鳥獣のジビエ利用量	t/年	46	60	48.8	38	78%

各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

（総括）進捗一覧

分野	指標数	R元対象指標数※	R元年度目標に対する達成率			
			80%以上	90%以上	100%以上	80%を下回る
将来展望	10	(9)	8	7	4	1
戦略1	12	(11)	11	11	5	0
戦略2	9	(8)	8	8	5	0
戦略3	7	(4)	4	4	4	0
戦略4	6	(6)	5	4	3	1
戦略5	9	(9)	7	6	5	2
合計	53	(47)	43	40	26	4

※R元年度に算定されない項目を除いた項目数であり、再掲は含まれる。

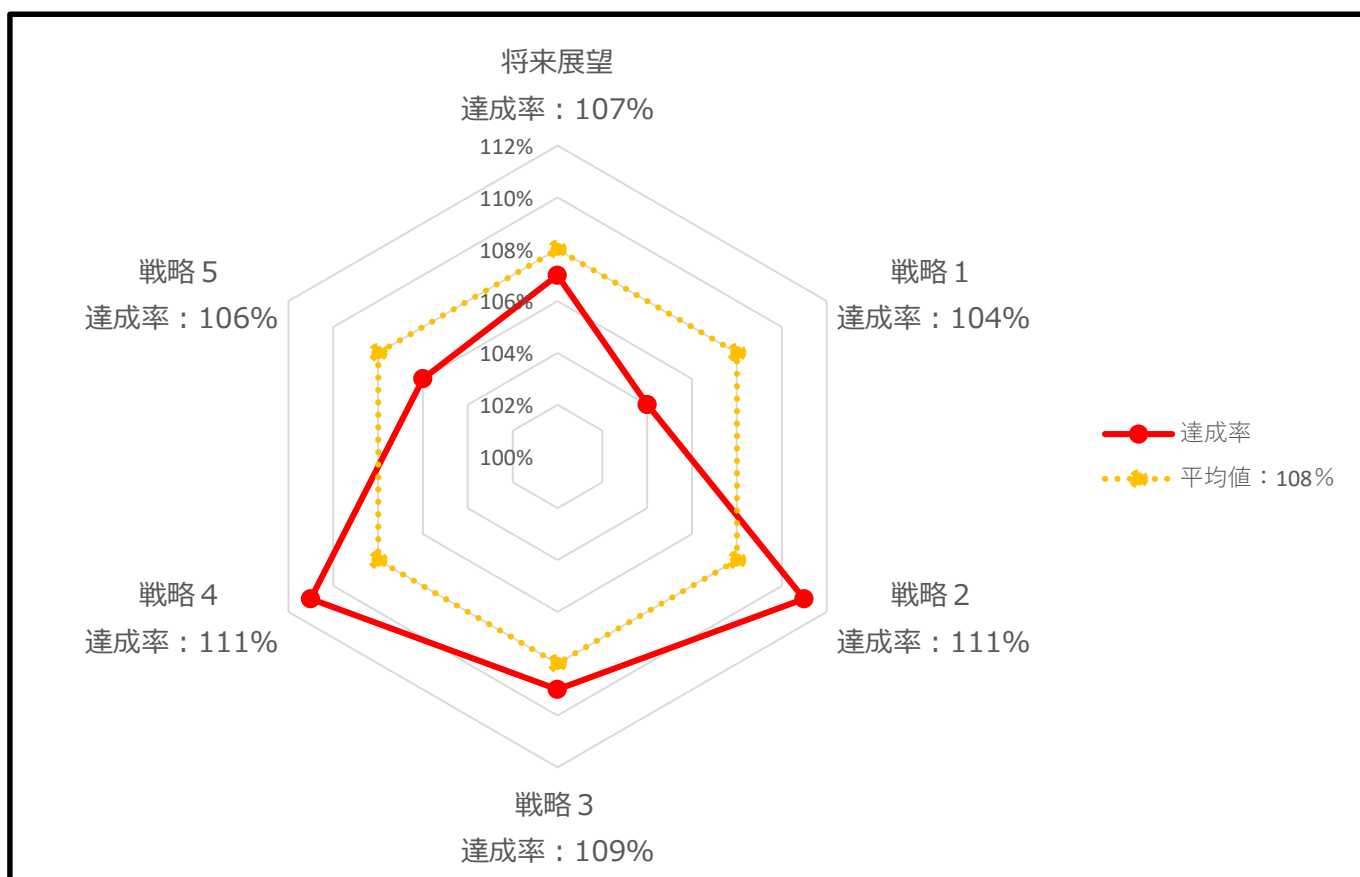
【戦略1】 スマート&コラボで農林水産業の夢と未来を創る

【戦略2】 「林業の再生」と「防災・減災」の両輪で健全な森林を目指す

【戦略3】 「京都らしさ」を生かしたバリューチェーンで国内外への展開を加速する

【戦略4】 人づくりの裾野を広げ多様な人材が育む産業・地域を実現する

【戦略5】 地域住民に寄り添い、強みを磨いて農山漁村（ふるさと）の絆を守る



各目標数値にかかる年度別進捗状況について（令和元年度の状況）

京都府の農林水産業・農山漁村の将来展望（総評）

達成度の平均値は107%となり、概ね順調に施策を展開することが出来た。その中で、農林水産業算出額については、暖冬による野菜価格の低迷や晩霜害による茶生産の減少などの要因から前年より減少した。新規就業者数では、水産業において、前年に比べ企業の雇用が減少したことから目標に届かず、更なる就業対策が必要である。また、担い手の農地集積について、目標値に届かず、今後中山間地でいかに集積を行っていくかが課題となっている。さらには、移住者数は、大きく目標に届かなかった。今後、他府県も同様の取組を行う中で、いかにして京都を選択してもらえるかが課題となっている。

戦略1 スマート&コラボで農林水産業の夢と未来を創る（総評）

達成度の平均値は104%となり、全ての項目で、90%を超えるなど、順調に施策を展開することが出来た。その中で、スマート関連技術導入者数は、ワンストップ相談窓口やスマート農林水産業祭での情報提供、生産者のニーズに沿ったスマート農機の開発等により、順調に推移している。また、新たに農商工連携・6次産業化に取り組んだプロジェクトは、若干目標値に達しなかったものの、京の農業応援隊と中小企業応援隊の連携強化によるマッチングなど、農林水産物の新商品・新サービスの開発を促進することで、今後も順調に推移していく傾向が見られた。

戦略2 「林業の再生」と「防災・減災」の両輪で健全な森林を目指す（総評）

達成度の平均値は111%となった。その中で、「林業の再生」分野では、素材生産量と府内産木材の利用量がともに達成率が90%と目標に届かなかった。素材生産量では、高性能林業機械の導入や路網整備など生産性の向上に向けて取り組んでいるが、引き続きの対策が必要な状況である。また、府内産木材の利用量についても、福祉施設や商業施設への利用など利用量は増加しているものの、同様に引き続きの対策強化が求められる。一方で、「防災・減災」分野では、目標値をほぼ達成出来ており、計画的な事業進捗により施策を展開している。

戦略3 「京都らしさ」を生かしたバリューチェーンで国内外への展開を加速する（総評）

達成度の平均値は109%となり、達成度の対象となった4項目全てで目標値を上回ることが出来た。特に、農林水産物・加工品の輸出金額では、年度終盤のコロナ禍による影響はあったものの、好調な宇治茶が輸出を牽引する形で、大幅に増加した。また、新たな京のブランド製品について、えびいもの「こえびちゃん」や京山科なすの「バラ出荷」をブランド規格に追加し、順調に推移した。

戦略4 人づくりの裾野を広げ多様な人材が育む産業・地域を実現する（総評）

達成率の平均値は111%となった。この要因は、畜産の新規就業者において、事業拡大を行う畜産農家の肉用肥育、肉用一貫経営での雇用が増加したことを受けて大幅に目標値を上回ったものであり、宇治茶、水産業の新規就業者は目標値に届かなかった。宇治茶の新規就業者については、農業大学の茶業コースからの就農・就業や、元年度から開始した2年間の実践的な研修を行う「宇治茶実践型学舎」の取組など、担い手対策を推進する必要がある。

戦略5 地域住民に寄り添い、強みを磨いて農山漁村（ふるさと）の絆を守る（総評）

達成率の平均値は106%となった。特に、地域収益確保に向けたチャレンジ数や地域ビジネス創業数は、大きく目標を上回った。これは、里の仕事人などの伴走支援の成果でもあり、多くの地域が収益確保に向けて関心を示している現れでもある。また、規制緩和による非農家の開業やインバウンドの農泊需要を受けた、農家民宿を開発する地域ビジネスが増加した。一方で、鳥獣被害対策では、前年度の豪雨災害で防護柵が被災しその復旧が遅れたことや、イノシシ等の出没が多かった年でもあり、目標値を達成出来なかった。鳥獣のジビエ利用量についても、野生イノシシの豚熱感染による風評被害などの影響で、目標値を下回った。引き続きの対策強化が必要である。